

「サステナビリティ・リンク・ローン（京都ゼロカーボン・フレームワーク）」の取組みについて



2024年10月25日

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、取引先の脱炭素化支援の一環として、「サステナビリティ・リンク・ローン（京都ゼロカーボン・フレームワーク）」（以下、本ローン）の取組みを進めています。

2024年9月に当金庫取引先6社が本ローンを取り組みされましたのでお知らせいたします。

サステナビリティ・リンク・ローンとは、SPTs（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）の達成に応じて金利優遇等のインセンティブを付与する融資のことです。

京都ゼロカーボン・フレームワークとは、京都府が地域金融機関等とともに ESG 投融資（サステナブルファイナンス）を促進し、府内企業の脱炭素化を支援する全国初の仕組みであり、2023年1月に構築されました。

CO2 排出量削減目標の達成により金利優遇を受けられる融資契約において必要な第三者評価に、京都府地球温暖化対策条例に基づく特定事業者制度を準用することで、審査に要する費用が不要になるものです。京都府や金融機関へのレポートイングを通して、中小企業の CO2 排出量削減を金融面からアシストする仕組みとなっています。

尚、本ローンの枠組みそのものが国際基準（※）に適合した形態で、その旨の第三者意見書を株式会社日本格付研究所（JCR）から取得しています。

※ローン・マーケット・アソシエーション（LMA）、アジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション（APLMA）、ローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション（LSTA）が定義する「サステナビリティ・リンク・ローン原則（SLLP）」および、環境省が定義する「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）」

記

【取組企業の概要】

<五十音順・敬称略>

借入人	株式会社 エクステリアワタナベ 代表取締役 磯谷 厚知
所在地	京都市伏見区下鳥羽南円面田町49
事業内容	建材卸売業
実行日	2024年9月30日（月）
資金使途	運転資金
脱炭素化の取組み	社員の省エネ意識を向上させるとともに、配送効率の向上により、燃料の消費量を削減させることで、CO2 排出量削減を目指します。

借入人	株式会社 荻田印刷紙業 代表取締役 荻田 修
所在地	京都市南区久世東土川町334-4
事業内容	印刷加工業
実行日	2024年9月27日(金)
資金使途	運転資金
脱炭素化の取組み	省エネ効率の高い設備の導入、配送効率の向上等により、エネルギー使用量を削減することで、CO2 排出量削減を目指します。

借入人	株式会社 織田管工 代表取締役 矢谷 哲人
所在地	京都市山科区勧修寺東栗栖野町15-7
事業内容	配管工事業
実行日	2024年9月24日(火)
資金使途	運転資金
脱炭素化の取組み	社内でCO2 排出量削減目標を共有し、社員ひとりひとりの省エネ意識を向上させ、エネルギー使用量を削減するなど、CO2 排出量削減を目指します。

借入人	株式会社 京都機材商会 代表取締役 佐藤 英樹
所在地	京都市西京区下津林東大般若町35
事業内容	管工機材・住設機器卸売業
実行日	2024年9月20日(金)
資金使途	運転資金
脱炭素化の取組み	配送ルート効率化、省エネ効率の高い設備の導入等により、エネルギー使用量を削減することで、CO2 排出量削減を図ります。

借入人	株式会社 ケーホーソー 代表取締役 川上 誠人
所在地	京都市山科区大宅関生町60
事業内容	食品用包装資材卸売業
実行日	2024年9月30日(月)
資金使途	運転資金
脱炭素化の取組み	社員の節電意識を向上させるとともに、省エネ効率の高い設備を積極的に導入する等、CO2 排出量削減を目指します。

借入人	山下工業 株式会社 代表取締役 山下 達教
所在地	京都市右京区太秦和泉式部町16-11
事業内容	土木工事業
実行日	2024年9月30日(月)
資金使途	運転資金
脱炭素化の取組み	社内でCO2排出量削減目標を共有し、エコドライブの促進、燃費効率の高い車両の導入を行う等、CO2排出量削減を図ります。

以上